

家族教室だより

発行：医療法人社団恵愛会 安佐病院
住所：広島市安佐南区八木5-15-1
電話：082-873-2022
FAX：082-873-4040
ホームページ：http://www.keiakai-asa.com

みなさま いかがおすごしでしょうか

安佐病院「家族教室」は 2018年も隔月で開催します

安佐病院「家族教室」



対象： 安佐病院に通院、または入院中の患者様のご家族

内容： 病気や対応についての学習と懇談

時間： 偶数月（4月、6月、8月、10月、12月、2月）

第1 土曜日 14:00～15:30

場所： デイケア 花みずき（受付：13:45～外来待合室にて実施します）

参加費： 無料

申し込み： 安佐病院 心理療法士まで 電話<082-873-2022>

家族教室の日程



日程 (2018年)	内容	<p>*日程や内容が変更する場合がございます</p> <p>参加の際は、ご確認をお願い致します</p> <p>*《教室へのお問い合わせ》</p> <p>安佐病院 電話<082-873-2022></p> <p>心理療法士まで お気軽にどうぞ</p>
8月4日 (土)	学習・懇談会	
10月6日 (土)	学習・懇談会	
12月1日 (土)	学習・懇談会	
2019年 2月2日 (土)	学習・懇談会	

6月の家族教室

6月の教室は暑い日の開催でしたが、冷たいゼリーで

涼しさを味わいながら始まりました。自己紹介で夏の思い出を
うかがうと、「池で遊んだ」、「夏休みの最終日に焦って宿題を
していた」等、それぞれの懐かしい思い出が語られました。



学習では、病気についてテキストの読み合わせをおこない、懇談では【これまでの患者様の様子】、【病気を受け止めること】、【周囲に病気が知られること】、【噂を気にしてしまうこと】、【自分が病気でないと話す本人への対応】、【退院への取り組み】等が語られました。家族同士で様々な思いを共有され、有意義な時間となりました。

編集後記



たくさんの小さい花が集まって咲く紫陽花は、初夏を彩る代表的な花ですね。

咲いてから散るまでの間に色を変えるので、七変化、八仙花とも言われています。代表的な花言葉は「移り気」で、贈り物には避けられる花でしたが、最近では「家族団らん」という花言葉も広まり、母の日やブーケなどにも使われています。



実は紫陽花の花に見える部分は「ガク」で、中央の丸い粒々が本来の花だそうです。

紫陽花は色により花言葉が違います。青は「辛抱強い愛情」、梅雨の長い雨に耐え忍ぶイメージですね。ピンクは「元気な女性」、ヨーロッパに多く快適な気候をイメージさせます。白は「寛容」、広く優しい心を持っています。日本に元々あった原種は青色のガクアジサイで、花言葉は「謙虚」、華やかさはありませんが和の佇まいに合う謙虚さはぴったりの花言葉かもしれませんね。

